



スマイルニュース



新年度予算、条例改正等の主な内容

市独自

介護保険料の引き下げ

- 令和3年度から5年度まで、介護保険料基準額を年間58,800円から56,400円に引き下げます。これにより、所得段階にかかわらず、65歳以上の全ての所得段階の方（約22,000人以上）の保険料が約4.1%引き下げられます。令和3年4月1日実施。（右図の赤色の▼部分です。）

決め手

コロナワクチン接種の円滑実施

- 令和2年度、3年度一般会計補正予算
新型コロナウイルス対策事業【7億5,645万円】
- ※ 下記委託費を含みます。
 - ・ワクチン接種委託費（医療機関に対する委託費）
 - ・集団接種会場（牧の原モア内商業施設）借上げ・設置
 - ・医療従事者を含む要員の確保
 - ・コールセンターの設置・運用
 - ・接種予約、記録システムの設置運用
 - ・接種券の印刷・封入、予約票の審査結果入力 など
- ※ 市で行われる新型コロナウイルスワクチンの高齢者向け優先接種は、4月中旬に接種券の郵送を開始し、下旬以降順次接種開始。引き続き一般接種が実施されます。

拡充

高齢者在宅福祉事業の拡充

- 高齢者のふれあいバス無料化【720万円】
（令和2年度の300万円から拡充されました）
70歳以上の高齢者のふれあいバス無料化を継続実施します。（ふれあいバス無料化は市議会公明党から提言・要望し、実現したものです。）
- 高齢者の補聴器購入を助成【新規】【100万円】
聴力低下により日常生活に支障のある高齢者が補聴器を購入する際の費用を助成します（上限2万円）。（令和3年7月実施）



新規

中学校修学旅行費補助事業

- 市立中学校の修学旅行費補助【560万円】
修学旅行に際し、保護者が負担する費用の一部を補助します。（1学級20万円）
- ※ 小学校については既に実施済み【350万円】

低所得者の保険料負担は3年度連続して軽減！

令和元年度以降公明党の主張が反映され、消費税増税分を財源とする公費を投入して、第1段階から第3段階の方（住民税非課税世帯）の保険料低減を行っています。（図の▼と▽部分）令和3年度以降も継続実施です。



【公明党のワクチン接種体制構築支援の取組み】

- 公明党は、新型コロナウイルスワクチンの海外メーカーとの契約締結や国内生産の実現など政府に早々に働きかけ、供給確保の道を着実に開いてきました。
- 公明党は、菅首相に地方の声を踏まえた緊急提言を行いました。具体的には接種事業を担う自治体への十分な財政支援や追加業務に必要な人件費の財政措置、必要な医師確保に向けた財政支援などを求めました。
- また、ワクチン接種体制に関する「自治体意向調査」を実施。「ワクチンの供給などの情報不足」等の接種計画策定で困っている点を明確化。政府に早急な対応を求めます。

母子保健事業の強化

新規

拡充

- 産後ケア体制を強化するため、従来の宿泊型やデイケア型の支援に加え、助産師による居宅訪問型を開始します。【174万円】
- 出産・育児支援事業として、従来の乳児健康診査に加え、新生児聴覚スクリーニング検査を実施します。また、産婦健康診査について、産後2週間健診券、産後一カ月健診券を配布、公費助成します。【960万円】

防災・減災・国土強靱化の推進

- 防災施設管理に要する経費【1億3,815万円】
防災行政無線親局の更新・保守管理や情報伝達の多様化を図ります。（リアルタイムに防災メール、エリアメール、ツイッター等と連携）
指定避難所4カ所についてマンホールトイレの設計を開始します。
- 印西市国土強靱化地域計画の策定【650万円】

3月定例議会 公明党会派代表質問から

誰一人取り残さないデジタル化 情報弱者に対するきめ細かな支援を

- Q 情報弱者に対しては訪問型の相談対応を実施するなど、住民に対するきめ細かなデジタル活用への支援が必要では。
- A 国の支援策として「携帯ショップ等が主体となる「デジタル活用支援員」の周知・連携を行う」とされている。活用を含め実施内容について情報収集する。

子育て安心社会の実現

- Q 再婚などにより血縁関係のない親子を含む家庭「ステップファミリー」への支援策は。
- A 特化した支援はしていない。
- Q 日本では「ステップファミリー」（以下SF）という言葉の認知度は12%と低い。夫婦どちらかが再婚の割合は増加し26.8%、4組に1組は再婚。一方で、SFが抱える困難や課題への理解ときめ細かな支援の不足が指摘されている。京都府、大阪市、枚方市、兵庫県小野市、大分県豊後高田市などでSF支援を始めている。民間支援団体の周知、支援冊子の活用等、SFへの支援策を検討してはどうか。
- A 先進事例を研究しつつ、広報いんざいやホームページ等で周知啓発して参りたい。

防災・減災・国土強靱化対策の強化

- Q 国の国土強靱化に対応した市の取り組みは。
- A 印西市国土強靱化地域計画策定のための経費を令和3年度予算に計上。全庁的に取り組む。
- Q 避難所における感染症対策の取組は。
- A 松山下公園総合体育館を感染症対策避難所として準備。他の避難所では学校の特別教室等を発熱者等の専用スペースとして活用する予定。また、感染症対策用具や間仕切りテント等についても整備する。
- Q 福祉施設等における豪雨対策は。
- A 大変重要。国も5か年で重点的かつ集中的に対策を講じる。国の動向を把握し、補助金の活用も視野に支援の充実に努める。

女性の負担軽減に関する緊急要望



「生理の貧困」問題に早急な対策を！

令和3年3月23日、会派公明党（浅沼美弥子、藤江研一）は、板倉正直印西市長、大木弘教育長に対し「コロナ禍における女性の負担軽減に関する緊急要望書」を提出しました。（防災課長同席）内容は、生理用品を買うお金がない、また、利用しにくい環境にある等「生理の貧困」問題への認識を持っていただき、防災備蓄品を活用するなど早急な対策等を要望したものです。

※ 写真撮影時のみマスクを外しております。



市民相談 1993 件 「声をカタチに」



横断歩道の補修
【木下東・木下地先】



注意喚起看板設置
【滝野】



道路標示新設
【小林浅間】



市道への土砂流入防止
【竹袋】



竜腹寺線一部先行工事決定
【竜腹寺地先・180m】

もっと広げたい安心の笑顔！

印西市議会議員 浅沼みやこ



〒270-1323 千葉県印西市木下東3-13-9
TEL:0476-42-0999 FAX:0476-42-0779
<http://asanuma-miyako.com/>
発行人 / 浅沼美弥子

※このチラシ作成・配布に政務活動費は使用していません。